

主 要 施 策	都市基盤の充実による住みよいまちづくり
施 策 の 柱	11 公園と水辺環境
施 策 の 分 類	住みよい環境

■ 現状と課題

○富士見湖パーク

遠景に岩木山があり、風光明媚な津軽富士見湖畔（廻堰大溜池）にある「富士見湖パーク（総合公園）」は、町を象徴する豊富な自然環境により形成された広々とした敷地に桜やアジサイが町民により植樹されており、わんぱく広場やピクニック広場、たくさんのお遊戯施設があり、観光レクリエーションの拠点となっています。

○鶴寿公園と桜つつみ公園

市街地に隣接する「鶴寿公園（近隣公園）」は、岩木川の水辺、河川敷の緑地や堤防の「桜つつみ公園（都市緑地公園）」と一体化し、公園としての機能が拡充され町民の憩いの場として整備されています。

○水辺の楽校

岩木川の豊富な自然と水辺環境を維持保全することを目的に整備された施設ですが、今後町民の身近な公園として利活用の促進を図る必要があります。



■ 目指す姿（基本方針）

- 富士見湖パーク周辺の貴重な自然環境や岩木川の水辺と河川敷、堤防の緑を一体的に活用した水辺の楽校など、水辺環境を活用した施設の利活用により、子ども達が自然と触れあう安全な水辺空間や人々が心を落ち着かせる潤いの空間を提供できるまちを目指します。

■ 施策の内容

- 富士見湖周辺の優れた自然の恵みとして環境の保全を図るとともに、岩木山の眺望景観を活用した観光レクリエーション及び交流の場としてのイベントを絡めた活用に取り組みます。
- 鶴寿公園と桜つつみ公園は、接続する岩木川の水辺と緑を活用し、生活に身近な都市公園として、緑豊かな自然、きれいな空気や水、静けさといった豊かな環境を将来に引き継ぐため、環境の保全に取り組みます。
- 水辺の楽校（※１）は、国土交通省とともに、地域が一体となって子ども達の水辺の遊びを支える地域連携体制の構築を図り、地域の特色を生かした遊びの場、自然体験の場、自然学習の場として利活用し、環境の向上に取り組みます。

※１ 水辺の楽校…子どもたちの水辺での遊びや自然体験を豊にしておうと国土交通省が進めている事業です。「楽校」と書いて「がっこう」と読みます。水遊びや水とふれあうことのできるこの場所で、楽しみながら何かを得て欲しいとの願いが「楽校」という言葉に込められています。

担当：産業観光課・建設整備課・教育委員会

★身近な公園・広場の整備【H21.3 鶴田町都市計画マスタープラン 住民意向調査より】

- | | |
|--------------|-------|
| A) 満足度 | 13.9% |
| B) 不満足 | 16.6% |
| C) どちらとも言えない | 69.5% |

★周辺の自然環境【H21.3 鶴田町都市計画マスタープラン 住民意向調査より】

- | | |
|--------------|-------|
| A) 満足度 | 23.0% |
| B) 不満足 | 10.1% |
| C) どちらとも言えない | 66.8% |